

全市一斉地震対応訓練の実施について

1 本訓練の趣旨

昭和39年に発生した新潟地震の教訓を風化させることなく、さらなる防災意識の高揚を図るため、毎年、新潟地震が発生した日であり、本市の「防災の日」である6月16日に、市民参加型の訓練を実施する。

本年元日には、能登半島地震が発生しており、同規模以上の地震がいつ起こってもおかしくないことから、訓練を通して市民の皆さま一人ひとりが災害を自分のこととして認識・行動する防災力の高いまちづくりを目指す。

2 本訓練の内容

日 時：6月16日（日）13時2分～

内 容：①地震対応訓練

新潟地震の地震発生時刻と同じ13時2分に地震が発生したという想定で、その場に応じた身を守る行動をとる。

②情報伝達訓練

13時3分ころから、大津波警報が発表されたという想定で緊急速報メール、同報無線、にいがた防災メールなどにより情報伝達を行い、各自で情報が受信できるか確認する。

3 その他

・当日、お持ちのスマートフォン、携帯電話の緊急速報メールが大きな音で一斉に鳴ります。

・日曜日に実施の為、例年、各庁舎内で行っている館内放送による大地震発生のお知らせは行いません。自宅や外出先で参加される方が多いと思いますが、職員への訓練の周知と参加の呼びかけをお願いします。